

令和 5 年 6 月 2 日

住友重機械エンバイロメント(株)・丹波市共同研究体 様

下水道革新的技術実証事業
評価委員会 委員長

令和 4 年度下水道革新的技術実証事業の評価結果について

令和 4 年度研究成果の事後評価結果は下記の通りですので、お知らせします。

記

事業件名:分流式下水道の雨天時浸入水量予測及び雨天時運転支援技術に関する実証事業

令和 3 年度に引き続き、分流式下水道の雨天時浸入水量予測及び雨天時運転支援技術の完成に向けて令和 4 年度の実証研究が行われ、データの取得も順調に進み、当初の目的に対して一定の成果が得られた。

今後は、本技術普及のためのニーズ把握、令和 4 年度に再構築した AI を用いた流入水量予測の評価、AI の構築・再構築に必要な降雨情報等についての検証が必要なことから、令和 5 年度も普及展開を念頭に入れつつ引き続き研究を実施し、ガイドライン化を図ることが望ましい。